

LabAutomation2010
米国カリフォルニア州パームスプリングで開催
2010年1月23~27日の5日間



2010年1月23日~27日まで行われた Lab Automation2010 (米国カリフォルニア州パームスプリング:パームスプリング・コンベンションセンター) には、40 国を超える 245 社の出展企業が参加し、4,000 人以上の研究者や科学技術者等などが活発な議論や発表が行われました。

PSS ブースでは、多項目同時にシグナル検出できる BIST 技術の紹介および、BIST を搭載した自動化装置、LuBEA と小型簡便自動核酸抽出装置である BAX の展示を行いました。



また、「BIST TECHNOLOGY: A Novel Fully Automated Multiplex System for Food Allergen Testing」と題して、1月25日にポスター発表を、1月27日に講演発表を行いました。いずれの会場でも、活発な質疑応答が得られ、PSS にとっては独自技術紹介のまたとない機会となりました。

以上